



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

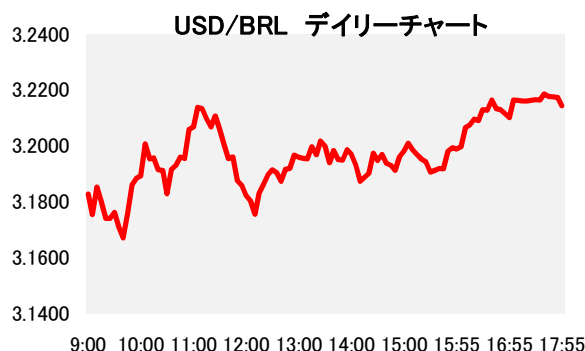
1. マーケット・レート

			9月1日	9月2日	9月5日	9月6日	9月8日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.2570	3.2560	3.2830	3.1960	3.2140	+0.0180
	BRL/JPY	Spot	31.69	31.92	31.50	31.92	31.88	-0.04
	EUR/USD	Spot	1.1198	1.1156	1.1146	1.1255	1.1260	+0.0005
	USD/JPY	Spot	103.21	103.92	103.43	102.43	102.48	+0.05
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	13.763	13.720	13.719	13.706	13.689	-0.017
	Future	1Year(p.a.)	12.988	12.940	12.928	12.881	12.857	-0.024
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.225	2.253	2.190	2.156	2.149	-0.007
	USD	1Year(p.a.)	2.381	2.321	2.288	2.221	2.232	+0.011
株式	Bovespa指数		58236	59616	59566	60129	60232	103
CDS	CDS Brazil 5y		260.72	258.09	256.85	251.13	244.58	-6.55
商品	CRB指数		178.209	179.994	179.994	180.895	185.631	+4.74

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

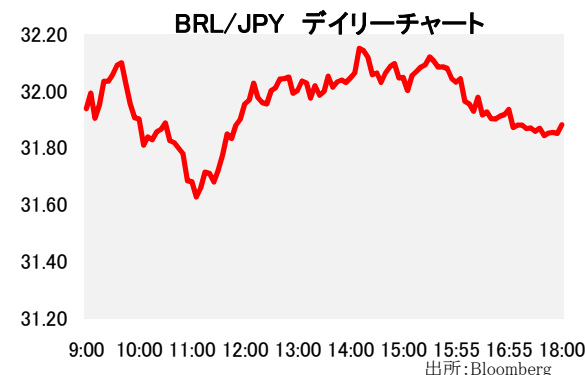
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV CPI IPC-S	0.31%	0.34%	0.32%
FGVインフレ率IGP-DI(前月比)	0.28%	0.43%	-0.39%
FGVインフレ率IGP-DI(前年比)	11.10%	11.27%	11.23%
商品価格指数(前月比)	--	-2.60%	-5.71%
商品価格指数(前年比)	--	-6.42%	0.33%
(米)新規失業保険申請件数	265k	259k	263k
(米)失業保険継続受給者数	2151k	2144k	2151k
(米)ブルームバーグ消費者信頼感	--	44.0	43.4



3. 要人コメント

ドラギECB総裁	政策委員会が(QE)プログラムの再設計における全ての選択肢を検討する
----------	------------------------------------



4. トピックス

- 昨日発表された米ベージュブックで物価上昇が総じてわずかであったことが示されたことでドルが売られる展開となった。祝日明けとなった本日のレアルは3.1850で寄り付き後、直ぐさま本日の高値となる3.1670を付けた。しかし、ECBが3つの政策金利の据置きと量的緩和(QE)プログラムの現状維持を発表したことに嫌気し、リスク資産は売りに転じ、レアルも反落、日中安値となる3.2160を付けた。午後にかけては3.1800と3.2000の間で小幅に推移し、結局3.2140でクローズした。
- 米FRBが7日に公表した地区連銀経済報告(ベージュブック)によれば、米経済は7,8月に緩やかなペースで拡大した。労働市場は力強かったものの、賃金や物価にそれほど大きな上向きの圧力はかからなかった。
- 一方で、本日発表された米週間新規失業保険申請件数が25.9万件に減少、7週振りの低水準となった。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。